

令和6年5月臨時会・6月定例会

# 福井県議会だより

第45号



📷 「三方五湖レインボーライン山頂公園」(美浜町・若狭町)

審議の様子はYouTubeをご覧ください▶



## 令和6年度 常任委員会の構成

総務教育常任委員会		厚生常任委員会		産業常任委員会		土木警察常任委員会	
役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
委員長	小堀 友廣	委員長	力野 豊	委員長	山浦 光一郎	委員長	田中 三津彦
副委員長	兼井 大	副委員長	笹原 修之	副委員長	森 嘉治	副委員長	渡辺 竜彦
委員	松田 泰典	委員	山岸 猛夫	委員	仲倉 典克	委員	田中 宏典
	田村 康夫		大森 哲男		畑 孝幸		清水 智信
	西本 正俊		北川 博規		細川 かをり		三田村 輝士
	野田 哲生		山本 建		西本 恵一		堀居 哲郎
	大和 久米登		南川 直人		渡辺 大輔		中村 綾菜
	酒井 秀和		斉木 武志		松崎 雄城		福野 大輔
	藤本 一希		山岸 みつる		時田 和一良		

### 県政調査チームの活動状況

常任委員会における審議の充実をはかるため、委員会ごとに県政調査チームを設置し、重要論点に関する調査研究や情報収集を実施しています。

6月11日には、総務教育チームにおいて、重要課題である「路線バスの減便」等をテーマとした勉強会を開催したほか、7月2日には、厚生チームにおいて8月の委員会視察に向け、原子力発電環境整備機構を招いた勉強会を開催するなど、各チームが政策提案等に向けた効果的な調査研究に取り組んでいます。



路線バスの減便等に関する勉強会（総務教育チーム）

## 議長・副議長インタビュー

### ◎就任にあたっての抱負をお聞かせください。

**宮本俊議長：**新幹線延伸や原子力など県政の課題に対し、福井県議会が一致団結して国への要請活動を行っていきます。

**清水智信副議長：**県政の大きな課題に対して、副議長という立場で要請活動などをしっかりと務めていきます。

### ◎県政の目指す姿はありますか。

**宮本俊議長：**県全体で同じ方向に進んでいくために、コミュニケーションが活性化された県政であってほしいと思います。

**清水智信副議長：**福井で生まれた子が福井で学び働き結婚するという、福井で完結する社会の実現を目指してほしいです。

### ◎趣味や休日の過ごし方などをお聞かせください。

**宮本俊議長：**一歳半の孫と遊んでいます。

**清水智信副議長：**ウォーキングやボクササイズなど体を動かしています。

### ◎福井県出身の若者へ一言お願いします。

**宮本俊議長：**福井はリビングコストが低く、住環境等が豊かであることを再認識してほしいですね。仕事に関しても、都会の企業に比べてクリエイティブなことができると思うので、その点を踏まえて進路を決めてほしいです。

**清水智信副議長：**“当たり前の幸せ”が当たり前に入手に入る福井の良さを忘れないでほしいです。



（左：宮本俊議長、右：清水智信副議長）

代表質問

6月21日



自民党福井県議会  
山岸 猛夫 議員



知事の政治姿勢について

・北陸新幹線開業について、県内観光地における受入れ準備、沿線地域でのPR事業の効果等について現時点での評価を伺うとともに、新幹線開業によって顕在化した課題について、今後どのような対応を検討しているのか、知事の所見を伺う。

原子力・エネルギー行政について

・国のエネルギー政策を支える本県として、現エネルギー基本計画に対する評価と、次期計画の策定に向け、原子力に関してどのような政策を求めていくのか、所見を伺う。



自民党福井県議会  
田中三津彦 議員



農林水産行政について

・本県で10月に開催される全国育樹祭について、準備状況と成功に向けた知事の意気込みを伺うとともに、全国育樹祭の開催を起爆材とした、県産材のさらなる需要の創出・拡大策について、所見を伺う。

産業行政について

・アンテナショップの機能強化について、北陸新幹線開業効果および1年間の評価を踏まえ、より多くの利用者、売上を得るため、今後どのように取り組む方針か、所見を伺う。



民主・みらい  
北川 博規 議員



知事の政治姿勢について

・能登半島地震の復興支援に対する現状と課題について認識を伺うとともに、隣県である本県が、上下水道の復旧工事等について応援が可能な事業者を募集し、石川県へペッシュ型で派遣していく必要があるか、知事の所見を伺う。

福祉行政について

・「県共生社会条例」の制定以降、障がい者への「合理的配慮」の認知度向上に向け、福井国体の開催を通じた機運醸成のほか、どのような施策に取り組んできたか伺う。併せて、今後民間事業者に対して、どのように周知徹底を図っていくか伺う。



越前若狭の会  
中村 綾菜 議員



県民総活躍の光と影について

・少子化対策のための子育て支援だけでなく、より子育て世代のウェルビーイングが高められる子育て支援が必要であると考え、知事の所見を伺う。若年女性の地域定着を進めるためにはどうしたら良いか、所見を伺う。

アリーナ構想について

・民設民営で大規模な施設を管理、維持していくことが可能なのか、知事の所見を伺うとともに、既存の県内の公営施設の稼働率とアリーナ建設によるそれらの施設への影響を伺う。

一般質問 6月26日・27日

審議の様子は  
YouTubeを  
ご覧ください



自民党福井県議会  
酒井 秀和 議員

- ・北陸新幹線敦賀以西大阪延伸までの経済振興策
- ・FUKUIRAYS
- ・中学校部活動と県民スポーツ祭
- ・環境負荷低減事業活動および関連事業

「スポーツに熱狂、感動できる人が多い国の未来は明るい」と信じています。

自民党福井県議会  
山浦 光一郎 議員

- ・新幹線開業後の人流
- ・アリーナ構想
- ・特殊詐欺対応

新幹線開業による盛り上がり県内全域で継続させるため頑張ります。

民主・みらい  
三田村 輝士 議員

- ・地域公共交通（路線バス）の維持
- ・障がい者への合理的配慮
- ・鳥獣害（ツキノワグマ）対策

路線バスの存続を願って運転手の確保など、施策の充実を強く求めました。

越前若狭の会  
藤本 一希 議員

- ・コロナ行政
- ・一乗谷朝倉氏遺跡
- ・CO<sup>2</sup>とエネルギー政策
- ・県域経済政策

コロナワクチン健康被害の現状、一乗谷朝倉氏遺跡の保護などを伺いました。

越前若狭の会  
細川 かをり 議員

- ・公共施設の維持管理とアリーナ計画
- ・熊対策
- ・原子力災害の損害賠償制度、乾式貯蔵施設設置の有りよう
- ・福祉避難所
- ・服部川

「近未来に」大きな負担や後悔が県を襲わないようにと思い質問しました。

ふくいの党  
山岸 みつる 議員

- ・知事の新教育長任命に対する考え
- ・教員の残業時間の実態解明と働き方改革
- ・医療的ケア児の通学支援
- ・ハピラインのICカード・敦賀乗換・ダイヤの改善
- ・感震ブレイカー補助による地震火災の予防

教員の“実際の”残業時間の把握を確実に進めて、実感ある働き方改革を!

審議の様子は  
YouTubeを  
ご覧ください



一般質問 6月26日・27日

民主・みらい  
野田 哲生 議員



- ・福井県は移動貧困社会を迎えるのか、移動政策の大きな転換を！
- (1)路線バス減便に対するバス事業者の悲鳴、利用者の悲鳴
- (2)中長期的な移動政策
- (3)2つのライドシェア

福井県は移動貧困社会を迎えるのか、移動政策の大きな転換を！

自民党福井県議会  
南川 直人 議員



- ・教育への投資～一人当たり教育費日本一になるために～
- ・中小企業・小規模企業の足下における現状は
- ・マイナンバーカードと保険証の一体化
- ・越前若狭お城フェス2024の進捗状況

10月12日、13日、14日は県内お城イベント一色に！お城ファン必見です。

自民党福井県議会  
渡辺 竜彦 議員



- ・ふくい桜マラソン
- ・若狭牛の生産拡大
- ・猛暑への対応
- ・福井空港の機能強化と利用拡大

引き続き、県政の課題、問題に対し、変わらず、真摯に取り組んでいきます。

越前若狭の会  
斉木 武志 議員



- ・鯖江駅・武生駅利用者数減少とハビラインの快速増便
- ・JR貨物から得る線路使用料の確保
- ・新幹線割引運賃の設定座席数および敦賀・米原間の特急全席指定化の理由
- ・福井アリーナへの公費支出とハビライン予算
- ・サンドームの赤字補填および福井アリーナとの競合

鯖江・武生駅の利便性維持のため、敦賀と結ぶ快速の増便を議論しました。

自民党福井県議会  
松崎 雄城 議員



- ・教員の働き方改革
- ・観光地の道路整備と二次交通整備

教職員の働き方改善と北陸新幹線効果の嶺南への波及について質しました。

自民党福井県議会  
森 嘉治 議員



- ・防災施策の充実
- ・人口減少からの労働力確保
- ・農業支援

各支援事業からの効果、成果、結果に繋がる精査を行う。

自民党福井県議会  
福野 大輔 議員



- ・ふくい桜マラソンと足羽川の桜並木
- ・横断歩道のカラー化
- ・集落営農の担い手不足
- ・アリーナ構想

来年のふくい桜マラソンも県民全体で盛りあげましょう!!

民主・みらい  
渡辺 大輔 議員



- ・学校内のいじめへの対応
- ・能登半島地震後の災害復旧に向けて
- ・教員不足の対応策
- ・校内サポートルームの効果的な運用に向けて
- ・新幹線開業後の二次交通

学校内のいじめへの対応、教員の確保策など教育を中心に質疑しました。

公明党  
西本 恵一 議員



- ・木造住宅耐震化促進事業
- ・高校の校則
- ・カスタマーハラスメント対策
- ・書店支援
- ・建設業

昭和56年5月31日以前に建てられた木造住宅は耐震工事が必要です。

自民党福井県議会  
時田 和一良 議員



- ・インバウンド観光客対策、推進
- ・教員の働き方改革と休日活動の地域移行
- ・土木行政の人材確保とDX推進
- ・福井県内の高校のあり方

部活動の地域移行は喫緊の課題です。県が主体となって取り組みを！

自民党福井県議会  
田中 宏典 議員



- ・地方創生・人口減少対策
- ・防災対策と自衛隊誘致
- ・原子力政策

地方分権、地方創生を進め、効果的な人口減少対策を！

★福井県議会SNS★

FacebookやInstagramで議会の日程や議長の公務、議員の活動を発信しています！ぜひご覧いただき、いいね！やフォローをお願いいたします。

Facebook



Instagram



## 総務教育常任委員会

「福井県県税条例の一部改正について」などの4議案について審査を行い、原案どおり可決しました。

所管事務の調査では、「教員不足の現状と課題」、「農林水産部における国費の受入手続の不備」、「職員定数および適切な人員配置」、「路線バスの廃止および減便」について質疑を行いました。このほか、「教員の処遇および業務の改善」、「嶺南地域での聴覚障がい児に対する教育支援」、「県立大学地域政策学部(仮称)のまちなかキャンパス」、「ふくい地方創生推進事業」、「北陸新幹線敦賀以西の整備」、「ライドシェアの導入」などについて議論しました。



タクシー配車アプリを活用したライドシェアの様子

## 厚生常任委員会

3議案について審査を行い、「福井県薬剤師確保奨学金返還資金貸与条例の制定について」、「県有財産の取得について」の2議案については原案どおり可決、「使用済燃料乾式貯蔵施設の設置の賛否を問う県民投票条例(案)」については否決と決定しました。

所管事務の調査では、「技術系ボランティアの重要性」、「福井県防災計画と市町・地区防災計画の整合性」、「外国人に対する自転車の安全対策」、「ツキノワグマによる人身事故防止」、「三十三間山風力発電事業の状況」、「医療的ケア児の支援」、「保育士の確保」、「4大病院の特色と役割分担」、「民生委員のなり手不足」などについて議論しました。



外国人を対象とした自転車の安全講習

## 産業常任委員会

「訴えの提起について」の議案について審査を行い、原案どおり可決しました。

所管事務の調査では、「福井アリーナの整備・運営」、「運動部活動の地域移行」、「外国人材の呼び込み」、「農林水産部における国費の受入手続の不備」について質疑を行いました。このほか、「ふくい桜マラソンの課題や改善点」、「UITターンの状況」、「新幹線開業に伴う経済効果」、「いちほまれの生産」などについて議論しました。



ふくい桜マラソンの様子

## 土木警察常任委員会

所管事務の調査では、「性犯罪に対する警察関係者間の情報共有」、「警察官の確保に向けた対策」、「敦賀港の特定利用港湾選定」、「宅地造成及び特定盛土等規制法」について質疑を行いました。このほか、「サイバー犯罪の未然防止の対策」、「速度違反、飲酒運転の交通取締まり」、「北陸新幹線工事等の残土処分の問題」、「工事関係書類のDX化」などについて議論しました。



事業者向け体験型サイバーセキュリティセミナーの様子

常任委員会

7月1日・2日



審議の様子は  
YouTubeを  
ご覧ください



予算決算特別委員会  
7月5日

自民党福井県議会  
兼井 大 議員



- ・東西南北に開く新時代の交流・暮らし・物流ネットワーク

新幹線開業効果と中縦開通に向けた県内全域への波及について。

ふくいの党  
堀居 哲郎 議員



- ・小中学生の熱中症対策のための水分補給ができる学校環境
- ・本県の障がい者福祉政策

児童生徒の熱中症対策の為、小中学校に自販機や冷水機の設置を強く要望した。

自民党福井県議会  
大森 哲男 議員



- ・人口減少・超高齢化社会の到来  
(1)路線バス廃止・減便  
(2)外国人との共生社会の実現

歴史上初めての超々高齢化社会を迎えている。公共交通の維持は必須課題です。

自民党福井県議会  
田村 康夫 議員



- ・災害対応
- ・鉄道事業
- ・インバウンド、海外拠点の在り方
- ・公安行政

福井豪雨から20年。災害対応とインバウンドや海外拠点の在り方等を質した。

自民党福井県議会  
山本 建 議員



- ・ハピラインふくいの沿線地域活性化
- ・アリーナ構想
- ・ふくい桜マラソン
- ・県立学校の施設整備

県民目線で是々非々で活動します。

自民党福井県議会  
力野 豊 議員



- ・原子力政策
- ・北陸新幹線整備促進
- ・医療格差

二州地域の救急医療体制は脆弱、三次救急病院を新設し救急の格差是正を！

自民党福井県議会  
西本 正俊 議員



- ・県政全般

北陸新幹線小浜京都ルート等の県政課題について知事の姿勢について質した。

代表質問、一般質問を行った議員については、この欄には掲載していませんが、予算決算特別委員会では、中村綾菜議員、藤本一希議員、北川博規議員も質問を行っています。  
質問とそれに対する理事者の答弁の様子は、議会ホームページからYouTubeでご覧になれます。

令和6年9月定例会会期日程

9/ 9 (月)	開 会
12 (木)	代表質問
18 (水) 19 (木)	一般質問
25 (水)	常任委員会 (総務教育・産業)
26 (木)	常任委員会 (厚生・土木警察)
10/ 1 (火) 2 (水)	予算決算特別委員会
7 (月)	閉 会

本会議・委員会の傍聴のお知らせ

**本会議の傍聴**は、当日の到着順です。議事堂2階の傍聴席入口前で傍聴券を受け取り、入場してください。傍聴席には、質疑等の内容を文字データでお知らせするモニターを配置しています (代表質問および一般質問)。

**委員会の傍聴**は、各委員会開催日の3日前 (土・日・祝日を除く) の正午までに申込みをしてください。傍聴希望者が定員を超えたときは抽選となります。

★委員会の傍聴申込みや、請願・陳情の提出をオンラインで行うことが可能となりました！ (持参や郵送での提出も今までどおり可能です)

詳細は、福井県議会のホームページをご覧ください。

HP <https://www.pref.fukui.lg.jp/gikai/>

「はぴりゅう」が議員のお仕事を紹介!

「はぴりゅう」が議員役、「たべりゅう」が知事役となって、議員のお仕事を紹介する動画をYouTubeで公開しています。ぜひご覧ください!



本委員会に付託された令和6年度福井県一般会計補正予算などの2議案について審査を行った結果、原案のとおり可決しました。審査の過程であった主な質問や意見は次のとおりです。

#### 補助金請求手続の不備について

委員から「全庁的な再発防止策をどのように構築するのか」とただしたのに対し、知事から「まず、水産庁に対して粘り強く支出を求めたい。かなわない場合には県民に直接影響のない範囲で歳出削減、費用対効果の低い事業を見直す。一方で、9月定例会までに他の事案がないか全庁調査を行うとともに、DXを活用したシステム整備を含めた再発防止策を検討して報告する」との答弁がありました。

委員からはさらに、「今回の事案に対する知事の責任を明確にすべきではないか」とただしたのに対し、知事から「4.6億円の歳入不足に対応するとともに再発防止策をしっかりと考え、その上で責任の取り方を申し上げる」との見解が示されました。

このほか、原子力政策、福井アリーナ構想、北陸新幹線の整備促進、地域公共交通の課題、名古屋・中京方面からの観光誘客、障がい児者および難病患者支援など広範多岐にわたり、理事者の見解と対応をいただきました。

5月9日に開催された臨時会において、宮本俊議員が第106代議長に、清水智信議員が第111代副議長に選出されました。あわせて、委員会の構成も決定しました。知事から提出された議案5件については、すべて同意、承認されました。

6月定例会は、6月18日から7月10日まで開催されました。知事から提出された令和6年度福井県一般会計補正予算など、計9件の議案が可決されました。また、開会日に議員から提出された条例案1件については、厚生常任委員会で審査の上、閉会日に委員長報告に対する反対討論、賛成討論が行われた後、否決されました。

議決の状況 ※会派ごとの賛否の状況はホームページでご覧になれます

### 5月臨時会

#### 【知事提出議案】

##### ○同意された議案

- ・福井県監査委員選任の同意について（2件）

##### ○承認された議案

- ・専決処分につき承認を求めることについて（福井県県税条例の一部改正について）
- ・専決処分につき承認を求めることについて（特定地域等の振興を促進するための県税の課税の特例に関する条例の一部改正について）
- ・専決処分につき承認を求めることについて（訴えの提起について）

### 6月定例会

#### 【知事提出議案】

##### ○可決された議案

- ・令和6年度福井県一般会計補正予算（第1号）
- ・令和6年度福井県中小企業支援資金貸付金特別会計補正予算（第1号）
- ・福井県県税条例の一部改正について
- ・特定地域等の振興を促進するための県税の課税の特例に関する条例の一部改正について
- ・福井県知事等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部改正について
- ・住民基本台帳法施行条例の一部改正について
- ・福井県薬剤師確保奨学金返還資金貸与条例の制定について
- ・訴えの提起について
- ・県有財産の取得について

#### 【議員提出議案】

##### ○条例案

- ・使用済燃料乾式貯蔵施設の設置の賛否を問う県民投票条例(否決)

# 【北陸新幹線】小浜・京都ルートによる全線開業の実現に向けて

北陸新幹線が県内開業し、観光やビジネスで多くの人が本県を訪れ、県内はこれまでにない賑わいを見せております。敦賀まで開業したことで全体の約8割が完成しましたが、北陸新幹線の整備効果は、小浜・京都ルートによる大阪までの全線開業を実現してこそ最大限発揮されます。福井県議会は、未着工区間である敦賀・新大阪間の早期認可・着工、そして一日も早い全線開業に向け、政府・与党への働きかけを強化しています。

## 北陸新幹線全線開業による主な整備効果

○交流人口の増加と経済波及効果

交流人口は全国で1,910万人増加し、経済波及効果は約2,700億円／年

※全線開業が国の想定(令和28年)から令和12年に前倒しされた場合の試算 関西経済連合会・北陸経済連合会・大阪商工会議所調査(R元.10)

○東海道新幹線の代替補完機能

南海トラフ地震発生時の幹線交通寸断により生じる移動支障を20万人／日から10万人／日に半減

※関西経済連合会・北陸経済連合会調査(H23.8)

## 【早期認可・着工に向けた決起大会を開催】

令和6年5月21日に東京において、北陸新幹線敦賀・新大阪間の早期認可・着工を目指し、全議員で構成する「北陸新幹線整備促進議員連盟」主催による決起大会が開催され、仲倉典克会長をはじめ多くの議員が参加しました。来賓として、杉本知事や県選出の国会議員、与党整備委員会委員長で京都府選出の西田昌司参議院議員、公明党京都府本部代表の竹内謙衆議院議員、国土交通省の村田鉄道局長を招き、小浜・京都ルートによる敦賀以西の早期整備に向け、一致団結した取り組みを確認しました。



敦賀・新大阪間の早期認可・着工を求める決起大会  
(令和6年5月21日 ルポール麹町(東京))

## 【沿線府県議会の一致団結した取組を確認】

本県のほか、長野県、新潟県、石川県、富山県、大阪府の議会で構成し、宮本俊議長が会長を務める「北陸新幹線沿線府県議会協議会」理事会が、5月22日に東京で開催されました。山岸猛夫議員も事務局長として出席し、北陸新幹線の早期全線開業に向け、杉本知事が会長を務める「北陸新幹線建設促進同盟会」とも連携し、各府県が強い団結力を持って取り組むことを確認しました。



北陸新幹線沿線府県議会協議会 理事会  
(令和6年5月22日 帝国ホテル(東京))

## 【政府・与党に早期認可・着工を要請】

国においては政府予算の概算要求が近づく中、来年度の認可・着工の実現に向け、「北陸新幹線整備促進議員連盟」は、7月23日に、議員が5つの班を編成し、京都や大阪といった沿線選出の国会議員の事務所を訪問する要請活動を行いました。

また、自民党本部では、自民党の渡海紀三朗政調会長に対して、小浜・京都ルートの早期認可・着工を強く訴えました。



自民党の渡海紀三朗政調会長への要請  
(令和6年7月23日 自民党本部(東京))

「福井県議会だより」へのご感想をお聞かせください。

福井県議会ホームページの「福井県議会だよりアンケート」のページから、ご感想、ご意見をお願いいたします。



発行 福井県議会広報会議

〒910-8580 福井市大手3丁目17-1 福井県議会 議会局総務課

電話：0776-20-0605 FAX：0776-20-0674

HP：https://www.pref.fukui.lg.jp/gikai/

Facebook：https://www.facebook.com/fukuikengikai

Instagram：https://www.instagram.com/fukuikengikai/

令和6年8月22日発行